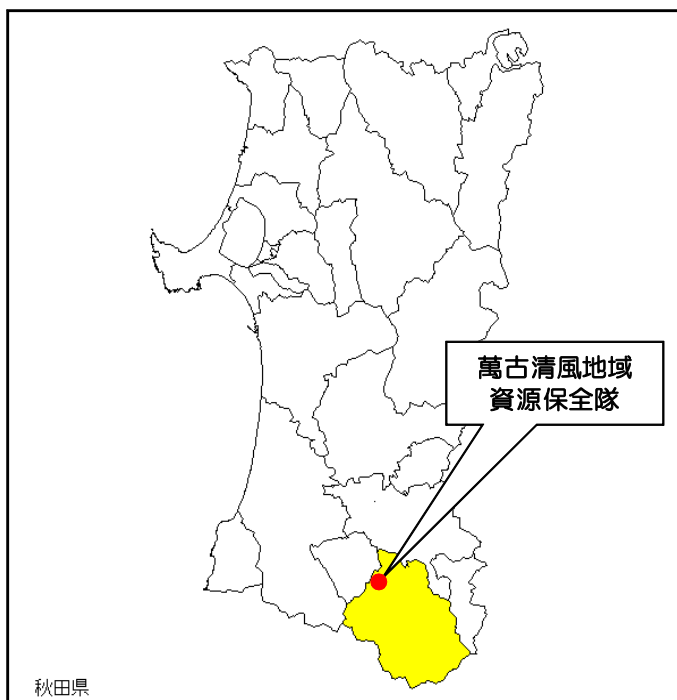


平成21年度東北農政局長賞

ばんこせいふうちいきしげんほぜんたい 『萬古清風地域資源保全隊』(秋田県湯沢市)

【位置】



【むらづくりの経緯・動機等】

○本地域は、湯沢市の北西部の六日町、福島集落に位置している。本地域では、近代的な営農形態が進む中、集落協同での農地管理、相互扶助の精神、固有文化の伝承が衰退し、また、高齢化や若者の流出により各種活動組織も年を追うごとに弱体化していたが、平成18年、農地・水・環境保全活動支援実験事業のモデル地区選定を契機に「萬古清風地域資源保全隊」を設立し、「誇れる集落財産を後世に」を掲げ、世代間を越えた活動に取り組んでいる。

【推進体制】

○保全隊は六日町、福島集落の全世帯(144戸)で組織され、農村集落で欠かすことのできない①生産資源、②環境資源、③地域社会を活かす、を活動の方針とし、集落内にある全ての組織が、保全隊活動に参加しており、世代間を越えた活動を実施している。

【地区の概要】

項目	内容	
規模	集落の集合体 (2集落)	
性格	機能的な集団	
農家率 (内訳)	農家率	22 %
	総世帯数	11,148 戸
	農家数	2,427 戸
販売農家数 (内訳)	販売農家数	1,925 戸
	専業農家	243 戸
	I種農家	306 戸
	II種農家	1,376 戸
主要作物 (作付面積)	水稲	2,190 ha
	野菜	33 ha
	畜産	- ha
※ 農家率、販売農家数、主要作物は、湯沢市のデータ		



【生産面への寄与状況】

○農業生産面では，集落全体で安心・安全な米作りのため，技術向上研修会の開催や，地域の生活基盤となる農業用施設について住民参加による保全管理，長寿命化のための活動を実施している。○また，完熟たい肥還元システムの確立により複合経営に取り組む農家も出現するなど，高付加価値農作物生産技術の共有や若い世代の集落への

思いの変化等，新たな意識が芽生えている。

【生活・環境整備面への寄与状況】

○生活・環境整備面では，グランドカバープランツの植栽による景観向上等，水路植栽による景観向上活動の実施。○先人の営みや古き時代の原風景を紹介する広報誌を発行し地域理解を深める活動や，地域資源の発掘を目的としたウォーキングイベントの実施。○また，若い世代に米の有り難みや先人の苦勞の体験を継承するため，途絶えてしまった「大名行列～奴振り」を復活させるなど，集落を持続発展させる取組を行っている。

